

このコーナーでは、九州一の安心安全なまちづくりを目指す小林市で活躍する人やその活動など、協働のまちづくりに関する情報を提供します。



吉都線 100 周年記念事業
小林駅を花でいっぱい
100 個のプランターを設置



プランターは 100 周年にちなんで 100 個。花は、小林はなまち会と蒔田園芸から寄贈されたものです

1 月 13 日、小林駅周辺花いっぱい事業が行われました。吉都線 100 周年記念事業小林市実行委員会が主催し、市民ら 60 人が参加。100 個のプランターにパンジーなどの苗を植えて、駅前ロータリーなどに設置しました。実行委員会で同事業を担当する下沖篤史さんは「小林はなまち会など、花植えに慣れた市民の協力をいただきながら駅の美化ができた。今後は沿線の景観美化などにも取り組みたい」と話していました。



ボランティア清掃
世界で小林市にだけ生息
オオヨドカワゴロモを守る

1 月 19 日、世界でも小林市に流れる岩瀬川にのみ生息する絶滅危惧種の水草「オオヨドカワゴロモ」の保護活動が行われました。宮崎植物研究会（南谷忠志会長）や市民有志など約 50 人が参加。参加者は竹ぼうきやデッキブラシなどを使い、光合成や受粉の妨げになる泥やコケを丁寧に取っていました。南谷会長は参加者に「泥やコケに覆われると衰弱していくので、人によるクリーニングが必要」と説明していました。



参加者は清掃活動をしなが、オオヨドカワゴロモの小さい花を虫めがねで観察していました



市民活動支援センターからのお知らせ
小林市市民活動支援センターをご利用ください。



小林市市民活動支援センターは、市民公益活動（市民のための市民による公益的な活動）による、まちづくりを推進するため、市民が交流し互いの課題を解決しあえる場です。市民公益活動を行う市民団体（ボランティアグループや NPO など）と地域団体（自治会やまちづくり団体）が交流を深めることにより、地域に市民公益活動のネットワークが広がることを目的として運営しています。

センターでできること

会議室やパソコンの無料貸出、市民活動に関するさまざまな質問に回答、スキルアップのための講座を開催、コーディネーター役として、関係団体の連携促進を図る、「小林市応援団バンク」に登録される人の募集 など

詳細は問い合わせください
◆ 問・NPO 法人エコワールドきりしま
TEL 27-3177（担当：迫尾）

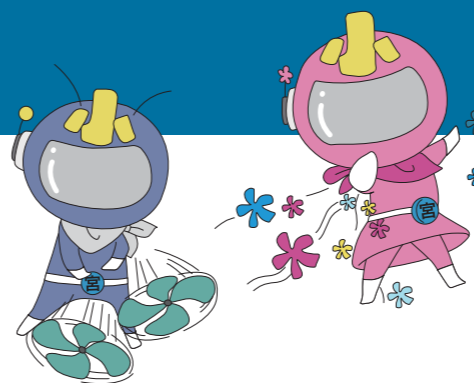
協働により「九州一 安心安全なまち 小林市」をめざして

小林戦隊
リアゲルンジャー も応援。

こばやし協働

Info & News

インフォ アンド ニュース

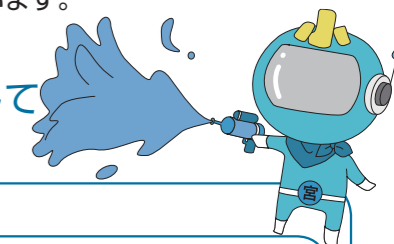


小林戦隊
リアゲルンジャー

このイラストは、小林高校 1 年生 海蔵楓寧さんが小林市の活性化を願い作成したものです。市の自然（花、星、水、虫）がモチーフになっています。



市役所各庁舎に掲げられた横断幕と懸垂幕
協働により「九州一安心安全なまち」小林市をめざして
みんなが一体となって取り組みましょう！



「小林市自治基本条例（案）」の意見募集結果を公表します

12 月 3 日から 1 月 11 日まで行った「小林市自治基本条例（案）」に対する意見を募集した結果、9 人から 24 件のご意見をいただきました。意見に対する考え方などの詳細は、2 月 1 日から市のホームページに掲載します。

● 問：総合政策課 TEL 23-0456

皆さんは、市役所の各庁舎に掲げられた写真の横断幕や懸垂幕をご覧になったことはありませんか。市では、市民の皆さんと行政が一体となって協働により「九州一安心安全なまち小林市」をめざす取り組みを進めています。昨年、西小林中学校校区の「こば防災まつり」をはじめ、各地区で防災訓練が行われるなど、防災意識を高める活動が

行われました。また、市独自に防災リーダーを養成するため、2 月には市民の皆さんを対象とした講習会が開催されます。防災・防犯メールへの登録は、6 千人を越え、目標の 1 万人に向けて、市民の皆さんのさらなる協力が必要な状況です。本年も「九州一安心安全なまち小林市」をめざして取り組んでいきますので、皆さんのご協力をお願いします。